

絆

赤井むつみ後援会便り第50号

笑顔あふれる温かい町に！

2020年12月発行



2020年もありがとうございました！

2020年はコロナの感染拡大によって、今までの生活が大きく変わった年でしたね。3蜜を避けるということで、飲食店等への出入りも制限され、それに伴って農作物の売れ行きも激減。農業・漁業・商業、そして病院でも収入が大きく減少してしまいました。子ども達にとっても、運動会が短縮され、発表会や修学旅行も延期や中止に追い込まれ、部活動や少年団活動もままならない苦しい状況となってしまいました。

2021年の干支は『辛丑（かのとうし）』辛という漢字があらわすように、つらいこともあるけれど、牛のようにゆっくりでも、地道に努力することで道が開けると言われています。まだまだコロナの終息は見込めませんが、予防対策はもちろん、色々な面でコツコツと努力を重ね、充実した1年にしたいですね。今年も大変お世話になり、本当にありがとうございました。



コロナにもめげず！

感染対策のため、山車行列等の大きなイベントが中止となった中でも、町民パワーで今まで同様の取り組みもたくさんあります。皆さまのご努力に心から敬意を表します。

☆夏から秋にかけて、駅前花壇はきれいな花で彩られていましたね。（感謝！）

☆八雲町の墓地は、とてもきれいに手入れされているうえ、ごみもありません（感謝！）

☆通学路で事故が起きないように、朝早くから町内会の皆さまが通学路に立って見守って下さっているおかげで、子ども達は安心して登校することができています。（感謝！）

『元気が一番！』

毎日、快食・快便・快眠・笑顔で過ごすことが出来たら幸せですね。そんな日々を過ごすためにも、大いに発信しましょう！「困ったよ！」「悩んでいるんだ！」「どうしたらいい？」「嬉しい！」等々。そしてそれをみんなで解決していくそんな町、八雲町を目指しましょう！



皆さまにとって、2020年はどんな年でしたか？大きなニュースとしては、日本の総理大臣やアメリカの大統領が変わりました。私の周りでは、大変お世話になった方が亡くなられたり、お店を閉店されたり、後継者がいないため廃業されたりと、悲しい出来事もたくさんありました。ただ、自分自身も含め家族が健康に過ごせたこと、新しい出会いに恵まれたことに心から感謝しております。来年もどうぞよろしくお願い致します。

一般質問

問1 『教員住宅の今後は？』

転勤の内示が遅く、知らない土地でアパートを探す苦労を考えると、教員住宅は必要ですが、近年は地方から通勤したり、民間のアパートを利用している方も増えています。建設する時は地方債が借りられて有利ですが、維持費や老朽化した場合の解体費は全て持ち出しです。解体費の高騰も含め、今後の教員住宅の在り方をお伺いします。

答 『新たな整備は要しない』

教職員住宅の整備については、現状において住宅数は、教職員数に見合っていない状況であるが、町外からの通勤者や、町内の民間賃貸住宅入居希望者が一定数いることから、新たな整備は要しないと考え、現存の住宅の適正な維持補修に努める。また、地域によって比較的状态が良く教職員の入居見込みのない住宅は、売払いを検討するとともに、解体については、将来を見据えて八雲町公共施設等総合管理計画に基づき、協議・検討する。

再質問 売り払いには賛成ですが、今のような利用方法（古いままの賃貸）では、地方から来た方たちへの八雲の印象が悪くなるので、改修も必要だと思いますが町長のお考えは？

答 町としてもこれから新幹線の駅ができ八雲町に住みたいという人を増やすためにも、改修はもちろん、身一つで来られるような家電の設置等の対応も考えていきたい。



問2 『新漁業法の影響は？』

政府は漁業先進国が取り組む厳格な管理を浸透させ、資源の管理と漁業生産の回復を目指すということで、『新漁業法』が12月1日から施行されました。我が国でも、漁船ごとに日々の漁獲高のデータを情報発信させるということですが、このことによって、八雲地域の漁業にどのような影響があるのでしょうか？

答 『漁船漁業者への影響を危惧している』

現時点では、八雲地域において資源利用しているスケトウダラがTAC対象魚種となっており、漁獲可能量を超過した場合、操業が制限される状況。法改正により、さらにTAC魚種が追加されれば、八雲地域を含む沿岸漁業地帯における刺網や定置網等の多魚種を漁獲する漁業において、指定された魚種が漁獲可能量を超過した場合、操業が制限されることが予想されることから、特に、漁船漁業者への影響を危惧している。八雲・落部両漁協はもとより、北海道内の各漁業協同組合では、漁獲量設定の科学的資源評価の精度の問題、TACの弾力的な運用について、関係漁業者に悪影響を及ぼさないよう、道や国に要請している。町としても、各漁協と連携を密にし、必要に応じて対応していく。

再質問 比較するのはおかしいけれど、町が行っている農業支援に比べると、漁業に対しての支援は消極的に感じるのは、自分が見えていないというだけなのでしょうか？

答 農業と大きく違うのは漁業権、これは個人のもの。これは大変難しく、いろんな壁があり苦労しているということを理解願いたい。漁業に対しても、熱い思いは十分ある。今後はやはり働ける、稼げる漁業ならびに、その地域で暮らしていけるような仕事作りが大事だろうということを改めて認識したので、またしっかりとやらせていただきたいと思っている。



漁業は、後継者問題も含め、今大変な状況に置かれています。漁業権という特殊な問題もありますが、法改正でそこも柔軟になってきそうなので、是非、今までの殻を破っていききたいですね！

文教厚生常任委員会より (主なものを紹介)



★来年 1 月に行われる予定の成人式が、延期となります。コロナの終息がまだまだ見られない中なので、はっきりと決まっておりませんが、5 月に行う予定とのことです。

☆新型コロナワクチンの接種について

今、国としては安全で有効なワクチンをできるだけ早く国民に接種できることを目指していますが、まだ具体的な通知はなく、2021 年前半までに確保できるのでは？とのこと。

ワクチンの個別通知は、町が対象者に対し「接種券」を発行しますが、順位があり、感染症患者に直接医療を提供する施設の医療従事者が上位、次に高齢者及び基礎疾患を有する人や妊婦さんの順位は検討段階だそうです。子宮頸がんワクチンの例もあるように、ワクチンには副反応も伴いますので、国として安全性の確保はしっかりと行ってほしいですね。

補正予算より

主なものをお知らせ

- ◎ 農業振興費：1,260 万円 軟白ネギの長期安定出荷を図るため新規就農者貸付用として農協が整備するビニールハウス整備に対する補助金
- ◎ 農業振興費：1,195 万円 水田（もち米）技術革新生産基盤強化として防除組合がリース導入する無人ヘリコプター2 機に対する補助金
- ◎ 漁業構造改善事業費：3,968 万 6 千円 八雲漁協が実施するホタテ養殖施設強靱化及び全自動ホタテ耳釣り機 11 台の購入に対する補助金
- ◎ 水産業振興費：1,700 万円 大型製氷機 1 台（八雲漁協）、ホタテ貝付着物回収コンベア 2 1 台（落部漁協）購入に対する補助金
- ◎ 商工振興費：2,090 万円 感染症対策協力金（お酒を扱っている飲食店に一律 30 万円支給）
- ◎ 常備消防費：256 万円 救急隊員用感染防止衣（複数回使用できる物）55 着を購入
- ◎ 学校管理費：491 万 7 千円 落部中学校 1 階トイレを多目的トイレに改修
- ◎ 総合病院診療材料費：675 千円 感染防護資材購入（使い捨てシート・枕カバー等）
- ◎ 総合病院医療消耗備品費：114 万 2 千円 コロナ陽性患者専用車いす他購入
- ◎ 国保病院診療材料費：991 万円 感染防護資材購入（N95 マスク、喀痰吸引機等）
- ◎ 国保病院医療消耗備品費：94 万 6 千円 飛沫感染防止備品購入（パーティション用透明クロス、オイルヒーター等）

『なもないミニコミ誌が選んだ 八雲の10大ニュース』より

- ★2月 新型コロナウィルスにより、町有施設が相次いで閉館
- ☆6月27日 酪農研修牧場『大関牧場』安全祈願祭
大阪と下関の方が、明治に入植した関係で名づけられた「大関」の名前が使われている道南初の酪農研修牧場の工事が始まりました。
- ★6月29日 まちづくり会社『木蓮』誕生
産業分野の人材育成を目指しています。7人の役員のうち若手4人が就任し、8月から業務を開始することになりました。
- ☆6月 二海サーモン初水揚げ（東野・熊石漁港で海面養殖をしていました）
- ★8月8日 山崎小学校 最後の運動会
今年度で閉校となる山崎小学校では、卒業生や地域の方たちと一緒に最後の運動会が盛大に行われました。山崎地区は保育園も閉園し、地域の子育ての拠点がなくなっています。
- ☆8月17日 学校給食センターが本格稼働
- ★8月31日 国立病院閉鎖
76年の歴史を持つ病院が閉鎖。193人の患者さんは、函館、札幌、帯広へ移動することになりました。（体調管理が心配されていましたが、無事終了し本当に良かったです）
- ☆11月21日 八雲高等学校吹奏楽部全国大会出場（おめでとう！素晴らしいですね！）

お知らせ!



○今年度は議会報告会を行えませんでした!

議会報告会の準備もしていたのですが、コロナの感染拡大を考えると、今年度の開催は難しいということで、報告会を行わないことになりました。ただ、『開かれた議会』『わかりやすい議会』『身近な議会』を目指す八雲町議会としては、コロナだからできませんと終わらせるのではなく、議会を少しでも身近に感じてもらうため八雲町議会のPR動画を作成し、配信できないものかと、広報委員会を中心に検討中です。今、八雲町で進められていること、その事に議会はどのように対応してきたのかなど、議会活動を少しでもご理解いただけるよう、みんなで知恵を絞り取り組みますので、完成した際には是非、ご視聴下さりご意見ご感想をお寄せくださいね! よろしくお願い致します。

○お雛さま展示を行います!



2月12日~3月3日まで、梅雲亭でおひな様を展示しています。子ども達の手作りお雛様や、各地の珍しいおひな様もありますので、是非、お立ち寄りください。朝10時~16時30分まで開館しています。2月28日(日)には甘酒もふるまわれますので、お楽しみに!(会場にお越しの際はマスクの着用をよろしくお願い致します)



お正月は、皆さまご自宅で迎えられるのでしょうか? 地方に出ている方は、年末年始の帰省はやめたという方が多いようです。今は便利で、顔を見ながら電話が出来たりメールが出来たりと、離れていても距離感が縮まりました。でも、やはりお正月は故郷で過ごしたいですね。特に雪のないお正月は寂しいものです。



来年こそは皆さまが、元気いっぱい活動できますように!



冬は神経を休み、湯きを潤す時期
手足を大きく動かす夏と違って、冬は目や頭など神経系がよく働く季節なので、神経を休めることが大切です。目にはやや熱めの温湿布などをして、リラックスを心がけましょう!
また、空気が乾く冬は、体も乾きがちなので、こまめに水分補給をして、体に潤いを与えておくのも大切です。(山上先生)

赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126

FAX=62-3632 電話=080-5588-2090 (赤井)

赤井自宅 栄町56-12 (栄町3区) ☎ 63-2090

ホームページは「赤井むつみ」で検索してください!

良いお年を
お迎え下さい!

